

# いしのまき

主な内容

- P2・3……地域自治システム
- P4・5……石巻市の復興まちづくり
- P6～8……震災復興情報、お知らせ

傾斜地を利用して建設された校舎の正面玄関は3階です。3階には地域住民のコミュニティセンター機能も想定した和室やラウンジが用意されています。



3階の多目的ホール兼音楽室で開かれた落成式でのテープカット。



普通教室棟2階のワークスペース。木材がふんだんに使用され、木の香が漂う明るい空間です。

## 雄勝小・中の併設校校舎が完成 特産雄勝石に描いた壁画も除幕



校庭側から見た校舎。左が普通教室棟、右が管理・特別教室棟です。山側に体育館があります。



多目的ホールの演壇の両脇には、特産の雄勝石に旧雄勝小中、旧大須小中の児童生徒が彩色した壁画「雄勝石絵」が設置されました。

雄勝小(児童20人)と雄勝中(生徒21人)の併設校校舎が雄勝町大浜地区に完成しました。新校舎は雄勝湾を望む高台に立ち、木造2階の普通教室棟、鉄筋コンクリート一部鉄骨造り3階の管理・特別教室棟、体育館などから成ります。

8月26日に多目的ホールで行われた落成式には、関係者や児童生徒ら約300人が出席しました。亀山紘市長が「復興の象徴になるよう願っています」とあいさつし、菅原美樹校長は「子どもたちの笑顔や元気

な姿を『復興の光』、『雄勝の風』として発信していきたい」と訴えました。

児童生徒を代表し、小学6年渡辺遙人君(11)が「新しい机で勉強でき、気分が入ります」、中学3年大槻龍央さん(14)が「歴史を刻み、新しい風を吹かせていきます」と抱負を述べました。校歌斉唱や関係者によるテープカットの後、雄勝石の壁画「雄勝石絵」の除幕式や旧雄勝中から続く「復興輪太鼓」の演奏などもありました。

体育館では生徒が「復興輪太鼓」を披露し、地元住民をはじめ多くの人を楽しみながら新校舎の落成を祝いました。



教室はコンパクトにまとめられ、窓からはふるさとの海を一望できます。



3階の正面玄関から伸びる「空の遊歩道」部分は、外壁が特産の雄勝石で仕上げられています。



石巻市イメージキャラクター

### 防災

「合言葉」受賞作品

佳作

決めてるよ “もしも”の時の ひなん場所  
家族と無事で 会える場所

青葉中学校1年 いわぶち こうめ 岩淵 幸芽

☎ 学校安全推進課(内線5082)

平成28年度石巻市学校防災推進会議